

平成 28 年度事務事業評価表 (一般用)

事務事業名		070205 児童手当支給事業		担当部課	070200	2998-9124			
事業コード		070205		こども支援課					
開始年度		平成 24 年度		終了年度	年度				
事業の種類		自治事務 法定受託事務 法定受託 + 附加		根拠法令					
分野別計画・指針		所沢市子ども・子育て支援事業計画		児童手当法					
関連・類似事業									
総合計画の体系		章 健康・福祉	節 子ども支援	基本方針	子育て家庭の支援の充実				
事業開始の背景		社会保障制度において児童手当金発足の気運が高まり、昭和47年1月より児童手当制度が段階的に開始された。その後、少子化が進展する中で、安心して子育てができる環境を整備することが差し迫った課題となり、特に子育て世帯から育児や教育に対する経済面での支援を求める声強い状況にある中で、平成22年4月からは子育てを未来への投資として社会全体で応援する観点から子ども手当が支給された。しかしながら、平成24年4月に児童手当法が改正され、内容的には子ども手当を継承する形で児童手当の支給が復活した。							
目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)		父母その他の保護者が子育てについての第一義的責任を有するという基本的認識の下に、児童を養育している者に児童手当を支給することにより、家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを目的とする。							
対象(誰を、何を対象としているのか)		0歳から中学3年生(満15歳以後の最初の3月31日迎えるまで)の児童を養育し、所沢市に住民登録をしたうえで児童手当の申請を行った人(公務員を除く)。		対象数	単位	平成 26 年度	25,462 人		
						平成 27 年度	25,167 人		
事業の具体的な内容及び実施方法		<p>[受給者管理] 認定請求書の提出により受給資格の審査をし、受給者を認定する。合せて受給者台帳を作成し、手当の支給状況を記録するとともに、第2子以降の出生に伴う額改定認定請求書や手当の振込先変更に伴う口座変更届、市内転居に伴う住所変更等の各種申請書により台帳に適宜変更を加え、適正に管理する。</p> <p>[支給内容] 児童一人あたりの手当月額...0歳～3歳(3歳の誕生日まで)一律15,000円、3歳～小学校修了前(12歳到達後最初の年度末まで)の第1・2子10,000円・第3子以降15,000円、中学生(15歳到達後最初の年度末まで)一律10,000円。所得制限超過者の児童に対する手当は月額一律5,000円。(平成24年6月分より)</p> <p>[支給方法] 認定された受給者の口座へ、年3回(6月、10月、2月)に分けて4ヶ月分の手当を振り込みにより支給する。</p>							
会計種別		一般会計		平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)			
予算現額				5,284,754	5,280,771	5,182,920			
決算(見込み含む)				5,143,960	5,112,759				
(非常勤特別職員) (臨時的任用職員)		(0.00 人)	(2.00 人)	(0.00 人)	(2.00 人)	「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。			
正規職員人件費		2.64 人	23,023	2.23 人	19,312				
事業費合計				5,166,983	5,132,071				
財源内訳		一般財源		835,209	786,946	796,719			
		国・県支出金		4,331,774	4,345,125	4,386,201			
		その他()							
実績		項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標	
活動実績		2月末現在受給者数	児童手当支給状況報告より	人	25,462	25,167	25,200	26,000	
		年間手当支給総額	扶助費決算額	千円	5,127,860	5,095,220	5,166,355	5,300,000	
		正規職員人件費を含む事務経費	事業費合計から手当支給総額を除く	千円	38,598	30,789		30,000	
成果		項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標	
成果指標		受給者1名あたりの事務経費	正規職員人件費を含む事務経費 ÷ 受給者数	円	目標値 1,600	1,500	1,200	1,200	
					実績 1,516	1,223	<input type="checkbox"/> 「実績」拡大図る <input checked="" type="checkbox"/> 「実績」縮小図る		
目標達成状況		どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率 106	123	どちらかをチェックしてください		
改善点		(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)			(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析				
		児童手当現況届入力業務を行う臨時職員が、平成26年度は2名だったのに対し、平成27年度は4名にしたことで、職員の時間外勤務の削減を図ることができた。							
評価		<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	事業実施方法(複数選択可)	理由	児童手当法に基づくため、現状維持となる。				
		方向性の	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他	理由	法改正等の予定はなく次年度予算については、今年度と同じと見込んでいる。				
		次年度予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	理由					
評価		(1)平成28年度に取り組んでいる状況			(2)今後の方向性				
		児童手当法を遵守し、正確且つ適正な支給事務を行っている。			今後の改正予定等はないと考えられる。引き続き、児童手当法を遵守し、手当の適正な支給事務を行っている。				
評価日		H28.8.18		評価者職氏名	こども支援課長 浅見 仙隆				
環境影響		有益な環境影響		有害な環境影響を及ぼす原因活動		紙の使用		規制を受ける環境法令等	無
								緊急事態	無